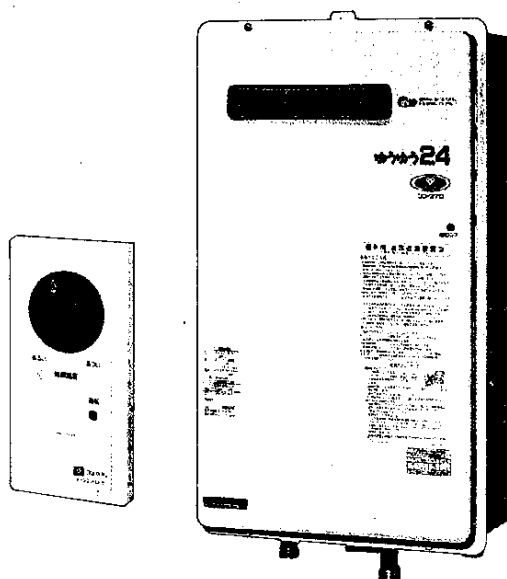
ガス湯沸器 セントラルタイプ

ゆうゆう24
33-970型

型式GW-24TIR-B

取扱説明書

ご使用前に必ずこの説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。なお、ご不明な点があればお買い求めの販売店にお問い合わせください。

大阪ガス

ごあいさつ

このたびは、大阪ガスのガス湯沸器〈セントラルタイプ〉を、お求めいただきまして、ありがとうございました。

別添の保証書とともに、この「取扱説明書」を大切に保存してください。

もくじ

特長・機能の紹介

●たっぷり給湯！

一年中シャワーが使え、お風呂へもスピーディな給湯。

●安定湯温！

シャワー中の湯量変化や断続的な使用時なども湯温は安定。

●軽量・コンパクト！

本体サイズをグッと小型化しました。だから、住まいの場所をとらず、すっきり設置していただけます。

必ずお守りください

安全に正しくお使いいただくためにこの項は必ずお読みください。

●使用ガスについてのご注意

●ガスの種類を確かめてください。
器具の前板左下部にはってある銘板（ラベル）に表示のガスの種類およびガスグループ以外では使用しないでください。

●ガスの種類には、都市ガスとLPガスとがあり、都市ガスには、ガスグループの区分があります。

●転宅されたときにも、供給ガスの種類と器具銘板のガスの種類の一致を必ず確かめてください。

●使用電源についてのご注意

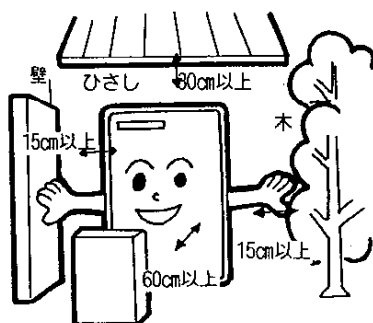
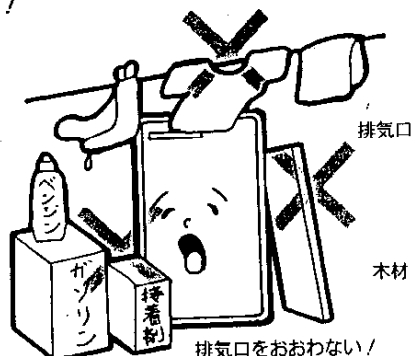
●この器具はAC100V 60Hz用です。お宅の電源の電圧と周波数が一致しているかお確めください。

●器具の設置について

●器具の設置工事はお買い求めの販売店または大阪ガス支社に依頼し、安全な位置に正しく設置してご使用ください。

使用上のご注意

●火災予防のために

■壁や可燃物等から十分離れている場所で！

■器具の近くに燃えやすいものを置かない！

●火傷にご注意

■シャワーなど使用後すぐに再度お使いになるときは、手で湯温を確認してからお使いください。
（一瞬熱いお湯がでることがありますのでご注意ください。）

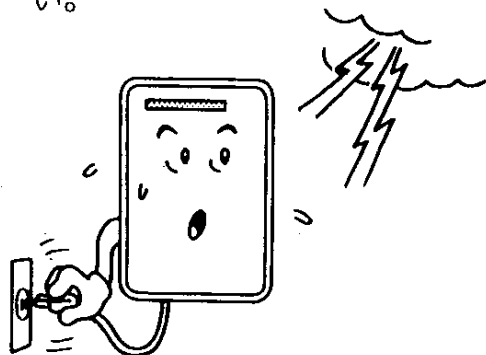
■使用中や消火直後は、フロントカバーや排気口が高温のため絶対に手を触れない。

●用途について

■台所・シャワー・洗面等の給湯以外には使用しない。

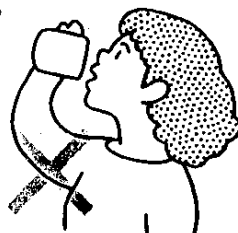
必ずお守りください

●雷のときは

■ 使用を中止し電源プラグを抜いてください。

●市販の補助用具は

■ この器具の附属品・補助用具以外は使用しないでください。

●飲用にお使いのとき

■ 器内に長時間たまっていた水は、飲用または調理に用いないでください。

●ガス事故防止のために

■ガス漏れに気づいたとき

すぐに使用をやめ、給水元栓とガス元栓を閉じ、お買い求めの販売店、またはお近くの大阪ガス支社に連絡してください。
絶対に火をつけたり、電源プラグの抜き差しや、近くの電気器具の「入」「切」をしないでください。

■燃焼状態の確認

点火、消火のほか、使用中もときどき正常に燃焼していることを、メーンコントローラの燃焼表示で確認してください。

■長時間使用されない時

必ずコントローラの運転スイッチを「切」にし、ガス元栓を閉めてください。
又、冬期には、凍結防止のための処置を行なってください。(☞P10、11参照)

■使用後は

運転スイッチを切ってください。

●凍結についてのご注意

冬期は暖かい地方でも急な寒波のため、器具内の水が凍り器具が破損することがありますので、器具内の水が凍るおそれのあるときは、凍結を予防する処置を必ず行なってください。
（10、11ページの「凍結予防方法」の項にしたがって処置をしてください。）

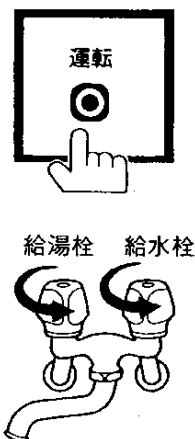
●使用中異常がおこったら

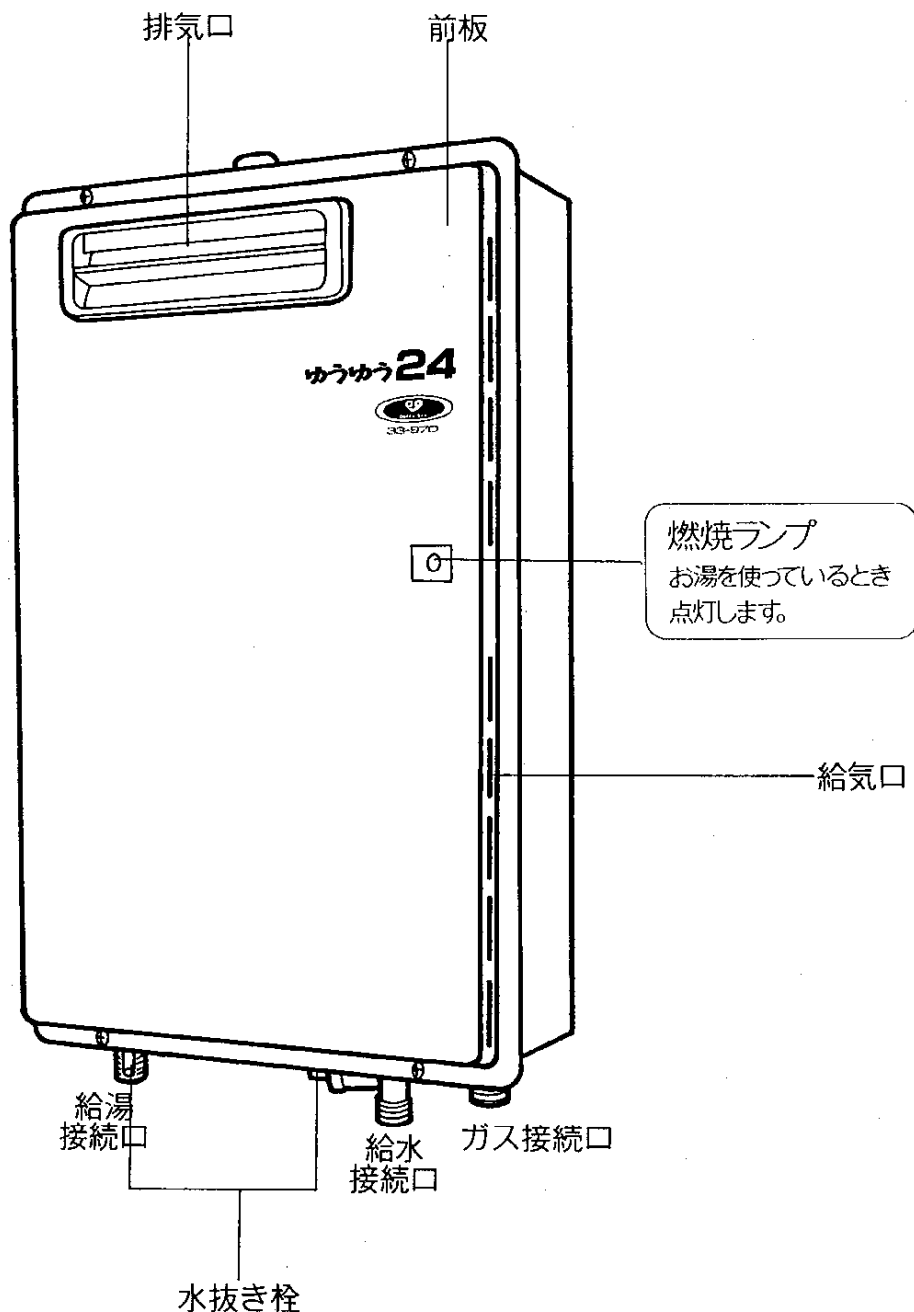
ご使用中にふだんと違った状態になったときや、地震、火災の場合、すぐ使用をやめて、電源プラグを抜き、ガス元栓を閉めてください。
（13ページの「故障かな？と思ったら」の項にしたがって処置をしてください。）

●停電のときは

- 停電時は、給湯栓を閉め、メーンコントローラの運転スイッチを「切」にしてください。
- 再通電したときは、9ページの「使用方法」に従って操作してください。

ソーラと接続している場合

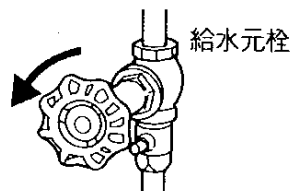
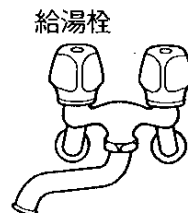
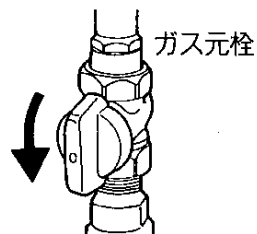
- 50℃以下のお湯を使用されるときは、メーンコントローラの運転スイッチを「切」にして、混合水栓で湯温を調節してお使いください。
- 入水温度が60℃を超えますと、沸とう防止装置が働き自動的に燃焼を停止します。この安全装置は自動的に復帰します。

各部の名前と扱いかた

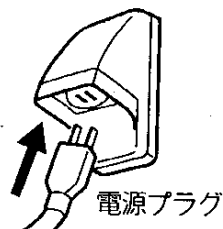
●器具本体

●メーンコントローラ

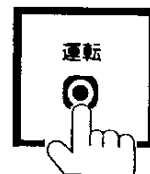
燃焼表示
お湯を使っている
ときに点灯します。
優先表示
メーンコントロー
ラで温度調節がで
きるときに点灯し
ます。
優先
設定
42
設定温度表示
温度切替スイッチ
を押すと表示がか
わります。
ぬるい
あつい
給湯温度
温度切替スイッチ
お使いになる温度
に設定してくださ
い。
運転
運転スイッチ
ご使用になるとき
に「入」にしてくだ
さい。

初めてお使いいただくときに

●ご使用前の準備と確認

1 給水元栓を全開にする

2 給湯栓を開け、
水の出ることを確認し
閉める

3 ガス元栓を全開にする

4 電源プラグを屋外の
コンセントに差し込む

使用方法 給湯・シャワー

1 運転スイッチを「入」にする

（優先表示と設定温度表示が点灯）

2 湯温調節

必ず優先表示の点灯を確認し

温度を調節する

（数字は目安の温度を表示しています。）

〈別売のシャワーコントローラ・増設コントローラで温度を調節する場合。〉

- 必ず優先表示の点灯確認をしてから温度の調節をします。
  シャワーコントローラの優先表示が消灯しているときはシャワーコントローラの優先スイッチを押すと優先表示が点灯します。（増設コントローラも同じ操作をしてください。）

3 給湯栓を開ける

（燃焼表示が点灯しお湯が出る）

- 使い始めは給湯配管内の水が流れ出すまでしばらくお湯がでません。
- 燃焼表示が点滅しているときは、一度給湯栓を閉め、しばらく待った後、開栓します。
- 給湯栓２ケ所以上で同時使用されますとぬるくなったり湯量が少なくなることがあります。
- ご使用後、もう一度すぐにお使いになるときは湯温が不安定になることがあります。

4 給湯栓を閉める

バーナが消火し、燃焼表示が消える。

燃焼用送風機は、バーナ消火後５分で停止します。

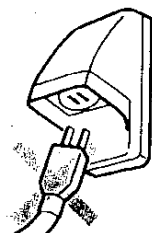
使用方法

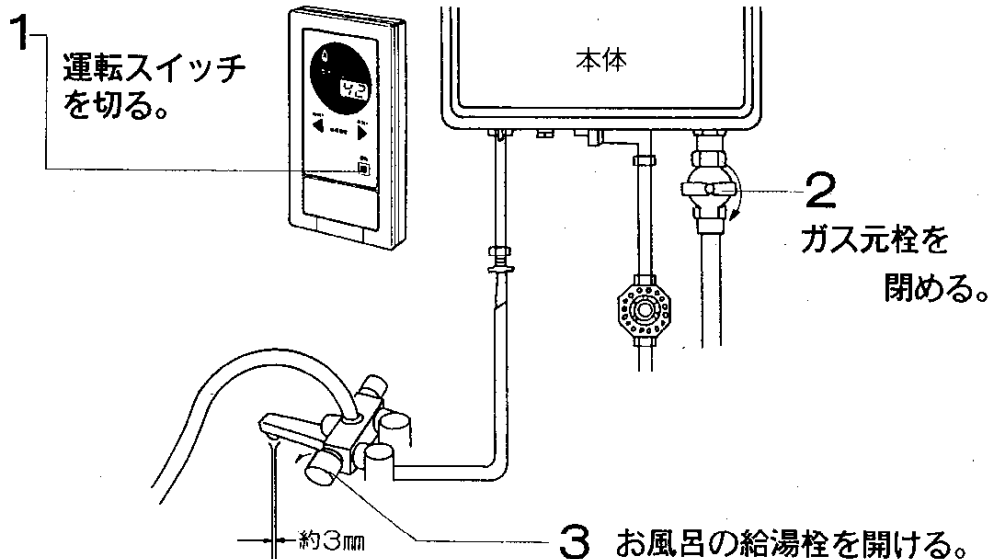
凍結予防方法

●この器具には凍結防止のため**凍結予防ヒータ**を内蔵しています。

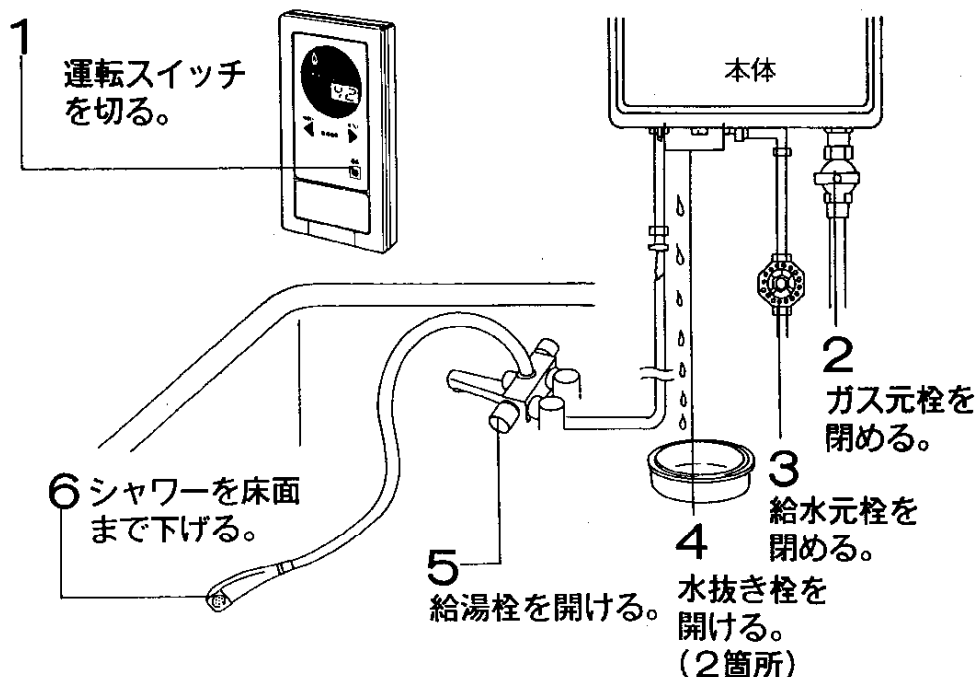
●外気温が0℃近くになると、運転スイッチの「入・切」に関係なくヒータが作動します。

●凍結予防ヒータは、給水・給湯配管の凍結防止は行ないませんのでご注意ください。

●冬期、寒冷地だけでなく暖かい地方でも、急な寒波による凍結のため器具や配管が破損することがあります。破損した場合、高額の修理費用がかかります。(有料)
冷え込みが厳しい時は、次のいずれかの方法で予防処置を行なってください。

●電源プラグは、絶対抜かないでください。(抜くとヒータが作動しません。)

●通水による方法 〈冷え込みが厳しいとき〉

ご注意

● 1分間に200cc以上(約3㎜)の水を流し、念のため、30分後に流量の確認をしてください。
●電源プラグは抜かないでください。

●器具内の水を抜く方法

水抜き後の使用方法

次の順序で行なってください。

①水抜き栓を閉める。

⇩

②給水元栓を開ける。

⇩

③給湯栓・シャワーヘッドから水が出ることを確認し給湯栓・シャワー栓を閉める。

⇩

④ガス元栓を開ける。

⇩

⑤9ページの「使用方法」に従ってお使いください。

凍結して水が出ない場合

①メーンコントローラの運転スイッチを切る

⇩

②ガス元栓を閉める

⇩

③給水元栓を閉める

⇩

④給湯栓を開ける

⇩

⑤水が出るまで待つ（ときどき給水元栓を開け確認する）

⇩

⑥凍結がとけたあと水漏れがないか確認し使用を開始する。

点検・お手入れ

●点検・手入れの際のご注意

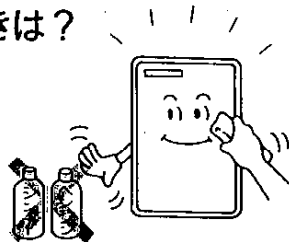
- 点検・手入れの前には、必ずガス元栓を閉じ、運転スイッチを「切」にして器具が冷えてから行なってください。
- 器具の前板などは、はずさないでください。
〔器具及びコントローラは絶対に分解しないでください。〕

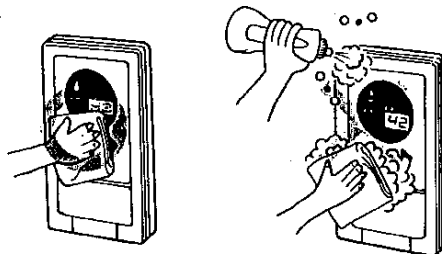
●点検

- 器具の上や近くに紙、プラスチック、油類など燃えやすいものをおいていませんか？
- 排気トップ(排気口)や給気口をふさいでいませんか？

●お手入れの方法

■本体が汚れたときは？

布または、スポンジに
台所用洗剤(中性洗剤)
をつけて、ふき取る。

■メーンコントローラが汚れたときは?

水をつけた布をかたく絞り、
軽くふき取る。
内部は、電気部
品が入っている
ので絶対にぬら
さない。

●点検・お手入れ後の確認

- 点検・お手入れの後は、ガス元栓を開いて運転スイッチを「入」にして給湯栓を開き器具が正常に作動していることを確認してください。万一異常な燃焼、臭気、異常音を感じられたときは、使用を中止し、ガス元栓を閉めて、お買い求めの販売店または大阪ガス支社へご連絡ください。

●定期点検のおすすめ

- ご使用上支障がない場合でも、安全により長く、ご使用いただくために、2～3年に1回程度の定期点検をおすすめします。お買い求めの販売店または大阪ガス支社へご相談ください。

故障かな？と思ったら

ご使用中に、ふだんと違った状態になったときや不都合が生じたときは、そのままお使いにならず、ただちに使用を中止され、十分な点検をしてください。

（●－主原因、△－原因）

原因		現象							処置方法	参照ページ	お客さま	販売店・ガス供給業者
		寒い日に排気口から湯気が出る	燃焼表示が点灯しない	使用中に消火する	高温の湯が出ない	低温の湯が出ない	湯温が極端に変動する	給湯温度の調節ができない				
電源プラグがはずれている		異常ではありません	●						プラグをコンセントに差し込む	8	●	
ガス元栓の開き不十分			△	△	●		△	△	ガス元栓を全開にする	8	●	
配管内に空気が残っている			●	△					点火操作を繰り返す	9	●	
ガス圧が適切でない	低い		△	△	●		△	△	他の器具も同様の場合は点検を依頼する（他の原因がないとき）	–		*
	高い		●									
給水元栓の開き不十分			△	△		●	△	△	給水元栓を全開にする	8	●	
水圧が適切でない	低い					●		△	点検または点検を依頼する（他に原因がないとき）	–		*
	高い				△							
水ストレーナの詰まり			△	△		●	△	△	点検を依頼する	–		*
断水している			●						再通水まで待つ	–	●	
凍結している			●						解凍するまで使用を中止する。電源プラグがはずれている場合はコンセントに差し込む	11	●	
バーナ炎口の詰まり 空気吸込口の詰まり			△	△	△			△	点検を依頼する	–		*
熱交換器目詰まり			△	△	△			△	点検を依頼する	–		*
混合水栓の調節が適切でない				●	●	●	●	●	「使いかた」の湯温調節を参照する	9	●	
ノズル詰まり			△		●				点検を依頼する	–		*
安全装置が作動			●	●					点検を依頼する（度々作動する場合）	14		*
水流スイッチの故障			●	●					点検・修理・部品交換を依頼する（他に原因がないとき）	–		*
停電			●	●					再通電するまで待つ	5	●	
漏電安全装置の故障			●	●					点検を依頼する	14		*
電気部品の故障			●	●	●	●	●	●	点検を依頼する（他に原因がないとき）	–		*

処置方法や原因のわからないときは、お買い求めの販売店または大阪ガス支社へご連絡ください。
不完全な処置は事故のもとになりますので絶対にお客様ご自身で修理なさらないでください。

故障かな？と思ったら

●次のような場合は故障ではありません。

現　　象	説　　明
寒い日に排気口から湯気がでる。	排気ガスの水分が水蒸気に変わるためであり異常ではありません。
給湯停止後もファンの回転音がする。	再使用時の点火をより早くするため約5分間は回転しています。
給湯栓を絞るとお湯が白くなる。	水の中の空気が分離して気ほうとなるためです。
長時間、給湯を使っていると火が消える。	給湯を90分間連続して使うと自動的に火が消えるようになっています。
給湯栓を急に止めるとゴツンと音がすることがある。	水が急に止まるために発生する音です。(ゆっくり操作してください)
給湯栓を絞ると火が消えて水に変わることがある。	器具が点火するのに必要な最少の水量(水圧)以下になると消火します。

●安全装置の種類とその働き

立消え安全装置

●メーンバーナの炎が消えたときは、安全装置が働いて自動的にガスが止まります。

過圧防止安全装置

●器具内の水圧が異常に上昇したときに作動し、器具内の圧力を下げて、器具の損傷を防止します。

空だき安全装置

●万一、メーンバーナの火が消えずに、湯温が異常温度上昇したときは、ガスを自動的にストップします。

過熱防止装置(温度ヒューズ)

●万一、器具が異常温度上昇したときは、ガスを自動的にストップします。

漏電安全装置

●器具内の電気回路に異常がおこり、漏電などの危険が生じますと、電気を自動的に停止します。この安全装置は自動復帰しません。

寸法図

●本体

〔単位：mm〕

●メーンコントローラ

●取付板

仕　様

項目＼機種		33-970		
ガス種類		都市ガス6C用	都市ガス13A用	LPガス用
寸法(mm)	高さ	600		
	幅	350		
	奥行き	178		
重量(kg)		21		
給湯能力(号数)		24～2.5		
標準インプット(kcal/h)		45,000		
最大消費ガス量(m³/h)		10.6	4.3	3.75(kg/h)
機内圧損(kg/cm²)		1.3(15ℓ/min)		
最低作動水圧(kg/cm²)		0.15		
最低作動水量(ℓ/min)		2.0		
種類	ガス	R3/4		R1/2
	給水	R3/4		
	給湯	R3/4		
消費電力(W)		都市ガス54・LPガス62(凍結予防ヒータ作動時96)		
安全装置		立消え安全装置(フレームロッド式)、過熱防止装置(温度ヒューズ)、電流ヒューズ、過圧防止安全装置、空だき安全装置(ハイリミット)、漏電安全装置、誘漏電保護装置		
凍結防止装置		凍結予防ヒータ		
本体とコントローラの接続		メーンコントローラ……24V2芯 シャワーコントローラ…24V2芯(別売) 増設(サブ)コントローラ·24V2芯(別売)		
付属品		メーンコントローラ		
別売部品		据置台……………………38-970 配管カバー(高さ450mm)…38-971 (高さ650mm)…38-972 排気カバー………………38-973 シャワーコントローラ…38-974 増設(サブ)コントローラ·38-975		
日水協許可登録番号		A-4781		

使用ガス 使用ガスグループ		1時間あたりのガス消費量(最大)	1時間あたりのガス消費量(最少)	出湯能力(ℓ/分)(水圧:1kg/cm²時) 水温+25℃上昇	水温+40℃上昇
都市ガス用	6 C	45,000kcal/h	4,700kcal/h	(24)	(15)
	13 A	45,000kcal/h	4,700kcal/h	(24)	(15)
LPガス用		3.75kg/h	0.39kg/h	(24)	(15)

出湯能力の( )内は、水温+25℃上昇に換算した相当出湯能力です。

保管とアフターサービス

●長期間使用しない場合

●長時間使用しない場合は次の操作をしてください。
(1)ガスの元せんを閉じる。
(2)給水元せんを閉じる。
(3)電源プラグを抜く。
(4)器具の水抜きを行なう。〔水抜き方法は11ページを参照してください。〕

●アフターサービスのお申し込み

サービス（点検・修理）を依頼される前に
「故障かな？と思ったら」（13ページ）の項を見て、もう一度ご確認ください。
それでも不具合がある場合は、ご自分で修理なさらないでお買い求めの販売店、または大阪ガス支社にご連絡ください。

●ご連絡の際には次のことをお知らせください。
1．品名……………………………ガス湯沸器
2．大阪ガス商品コード……器具の前板左下部に貼付してあります。

例
(N)33-970(U)
大阪ガス株式会社 02

3．故障・異常の現象………できるだけ詳しく
4．お客様名、住所、電話番号、道順

●転居される場合

●ガスの種類の異なる地域へ転居される場合には、部品の交換や調整が必要となりますので、転居先のガスの種類を確認の上、お買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガス支社にご相談ください。
この場合、調整・改造に要する費用は保障期間内でも有料となります。

●保証・補修について

●保証期間中は……
保証書に記載のように、器具の故障について修理いたします。
保証書を紛失されますと、保証期間中であっても修理費をいただくことがありますので、この取扱説明書とともに大切に保管してください。

●保証期間経過後の故障修理について
お買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガス支社にご相談ください。
修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。
この製品の補修用性能部品（機能を維持するために必要な部品）の最低保有期間は、製造打切後10年間です。

本社ガスビルサービスセンター・支社所在地および電話番号

南支社	〒557	大阪市西成区玉出東2丁目9番41号	☎大阪	06(652)0001
北支社	〒532	大阪市淀川区十三本町3丁目6番35号	☎大阪	06(301)1251
南部支社	〒590	堺市住吉橋町2丁2番19号	☎堺	0722(38)1131
北部支社	〒569	高槻市藤の里町39番6号	☎高槻	0726(71)0361
阪神支社	〒662	西宮市和上町4番11号	☎西宮	0798(26)3101
東部支社	〒578	東大阪市稲葉2丁目3番17号	☎河内	0729(62)1131
京阪支社	〒573	枚方市西田宮町16番17号	☎枚方	0720(41)1251
神戸支社	〒650	神戸市中央区相生町5丁目13番10号	☎神戸	078(576)5231
京都支社	〒604	京都市中京区烏丸御池梅屋町358	☎京都	075(231)8151
奈良支社	〒631	奈良市学園北2丁目4番1号	☎奈良	0742(44)1111
和歌山支社	〒640	和歌山市本町1丁目5	☎和歌山	0734(31)2481
姫路支社	〒670	姫路市神屋町4丁目8	☎姫路	0792(85)2221
東播支社	〒675	加古川市加古川町粟津29－1	☎加古川	0794(21)1801
豊岡支社	〒668	豊岡市三坂町6丁目57番地	☎豊岡	07962(3)2221
湖南支社	〒525	草津市追分町字荒堀680の1	☎草津	0775(62)5311
彦根支社	〒522	彦根市大東町12－11	☎彦根	0749(22)3131
長浜営業所	〒526	長浜市南呉服町3番4号	☎長浜	0749(62)7171
本社ガスビルサービスセンター	〒541	大阪市中央区平野町4丁目1番2号	☎大阪	06(202)2221

大阪ガス株式会社

「おねがい

ガスくさいときは、ガス元栓を閉め、窓を全開にして(火気に注意して)大阪ガス支社、サービスショップにご連絡ください。」